

# リハセン通信

2020年度  
1月号

年末からの寒波の影響を受け、雪の多い年の始まりになりました。  
連休明けでの記録的な大雪の対応や、その後の交通渋滞の影響もあり疲労感を感じられる方も多いのではないのでしょうか？昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり、今までの当たり前に出ていたことの有難さが身に染みる1年になりました。今年も、ワクチン接種など予防関連でのさまざまなニュースが報道されています。感染予防対策はまだまだ続きそうですが、安心した訓練が提供できるようにしていきたいと思います。末文にはなりますが、今年も1年よろしくお願いたします。

## 新年会を行いました



今年は1/4から訓練始めという事で、昼食時にお寿司を提供しました。  
今年は大雪で、交通事情も悪い中での訓練始めとなりました。  
恒例になっている餅つきに関しては、今年は感染予防も踏まえ、杵と臼での餅つきは断念…餅つき機で行いました。つきたてのお餅はきな粉とあんこでデザート代わりに提供になりました。  
つきたてのお餅はとっても柔らかく、おいしい！と好評で、おかわりをされる方もいらっしゃいました。  
鏡開きの所以として、お正月に年神様(としがみさま)が滞在していた「依り代(よりしろ=居場所)」であるお餅を食べることで、霊力を分けてもらい、1年の良運を願う行事と言われています。  
今年も、それぞれの目標達成に向けて支援を行っていききたいと思います



## 調理実習の成果をご自宅で…



当センターでは、退所後の生活で料理を行う利用者さまを対象に調理実習を行っています。  
計画の立案や買い物も職員と一緒にいきます。今回、失語症のあり女性2人組みでホットケーキ作りに挑戦しました。  
ご本人主体での買い物は、言語障害の影響もあり、お店でのやり取りや、かごをもってお店を回るなど、病気を発症してから初めての経験となりました。今回作ったホットケーキを週末の外泊時にご自宅で作られた方がいらっしゃいました。「ここで作ったより上手に出来た！」と笑顔で話されていました。  
その後も、「レベルアップで焼きそば！！」と焼きそば作りに挑戦をされるなど一つの成功体験を契機に、ご飯を作りたい、やればできると自信につながったようです。一緒に相談しながらレベルアップを目指していきたいと思います。



社会福祉法人豊潤舎 **新潟県障害者リハビリテーションセンター**

〒950-0121 新潟県新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 (新潟ふれ愛プラザ内)

TEL:025(381)8113 MAIL:n-rihacen@hojunsysa.jp FAX:025(381)8117